

大会テーマ

発達障がいのある子との豊かなコミュニケーションを目指して

【大会日程】

12:45 13:00 14:00 14:15 14:30 16:30 16:35

一 次 受 付	【講 座】 北見市民会館 小ホール 7号室・4号室	二次 受付 移動 休憩	開 会 式	【講 演】 講師：大阪府立大学准教授 里見恵子氏 会場：市民会館小ホール	閉 会 式
------------------	------------------------------------	----------------------	-------------	---	-------------

オホーツク情緒障害教育研究会では、今年度「発達障がいのある子との豊かなコミュニケーションを目指して」というテーマで、研究大会を開催いたします。

近年、学校や家庭で「コミュニケーション」が注目を集めています。学校では学習や生活の中で、発達に障がいのある子との関わりに難しさがあり、たくさんの先生方が解決を求めています。また、新学習指導要領でも「言語活動の充実」として「聞く・話す」活動が重視されており、「思いやりのある子」は多くの保護者の願いでもあります。

今回、そのような子どもたちと質の高いコミュニケーションをとるにはどうあるべきかを、3つの講座と講演で学びます。子どもの理解と支援について学ぶ絶好の機会です。

特に講演では、大阪府立大学准教授：里見恵子氏をお招きし、「関わりの難しい発達障がいのある子との、上手なコミュニケーションの取り方」の演題で、事例をもとに、インリアル・アプローチの活用についてお話をさせていただくことになりました。

当研究会は、情緒障害・発達障害に関わる教育研究を目的に設立され、様々な職種の関係者が参加しております。連携を深め合いながら障がいのある子への教育と理解と支援を求めています。皆様のご参加をお待ちしております。

【講 座】

【講座1 発達障がいのある子への作業療法的アプローチ講座】

「お(○)役にた(T)ちます、作業療法！」

講師：北海道作業療法士協会網走支部
美幌療育病院 中山雄介氏

内容：「発達障がいのある子への作業療法的アプローチとして、特別支援教育との連携や指導の参考になる教材の工夫を説明し、また事例の紹介も行います。」

【講座2 乳幼児期の連携と療育講座】
「発達支援センターきらりの取り組み」

講師：北見市子ども発達支援センターきらり
園長山口ゆみ子氏、熊谷律子氏

内容：「発達支援センターの概要と役割、乳幼児期から就学までの連携について説明します。きらりで行っている教材も紹介します。」

【講座3 アセスメントと指導講座】

「ことばの教室での指導をみんなで作ろう」

講師：北見市立中央小学校ことばの教室
教諭 高川 康氏

内容：「子どもの行動観察や各種検査、情報収集、指導の手立てまでを話し合い、指導のための教材も紹介します。」

【講 演】

「関わりの難しい発達障がいのある子との、上手なコミュニケーションの取り方」～インリアル・アプローチを使って～

【講 師】

大阪府立大学社会福祉学部准教授・日本LD学会理事・特別支援教育士資格認定協会理事・日本インリアル研究会会長

里見 恵子氏



平成22年 **6/26(土)** 13:00~

◆会場：北見市民会館 (小ホール・4号室・7号室)

◆参加費

全て参加 2,000円 (一次受付)

講演のみの参加 1,000円 (二次受付)

主催：オホーツク情緒障害教育研究会

後援：オホーツク教育局・北見市教育委員会・網走地方教育研修センター・北海道情緒障害教育研究会・オホーツクADHD&LD懇話会

◆申し込み

- ・教育・保育・療育関係者、保護者などどなたでも参加できます。講演のみの参加もできます。
- ・裏面の申込書を使用してお申し込みください。
- ・申し込みの締め切りは6月18日(金)です。
- ・講演のみ当日参加もできます。

◆お願い

- ・録音・録画はご遠慮願います。
- ・託児はありません。ご容赦ください。

◆お問い合わせ

いりとしあき
オホーツク情緒障害教育研究会事務局 井理聡昭
〒090-0812 北見市南仲町3-2-40
北見市立南小学校 Fax0157-23-7539

◆インリアル・アプローチ

は大人と子どもが相互に反応し合うことで、学習とコミュニケーションを促そうとする考え方で、多くの教育原理や保育原理に共通するものです。子どもの自発性を重視する大人の姿勢や働きかけを具体的に学べます。この地域では初の講演です。ご期待ください。

◆会場 北見市民会館

